

# 財政状況のお知らせ

市民の皆さんが納めた税金などが、どのように使われているかをお知らせします。

今回は令和2年度決算の概要、健全化判断比率などの状況、令和3年度上半期予算執行状況などを公表します。

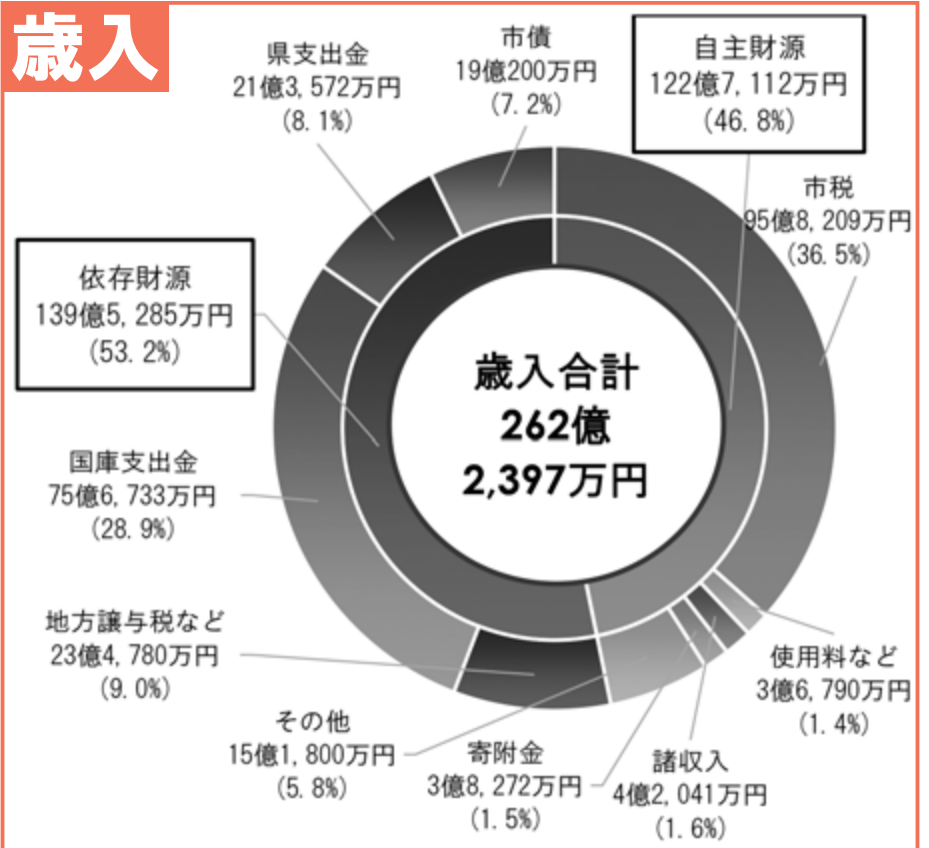
## ○令和2年度決算の概要

一般会計の歳入決算額は262億2,397万円で前年度比27.4%の増、歳出決算額は250億8,092万円で前年度比31.1%の増となっています。

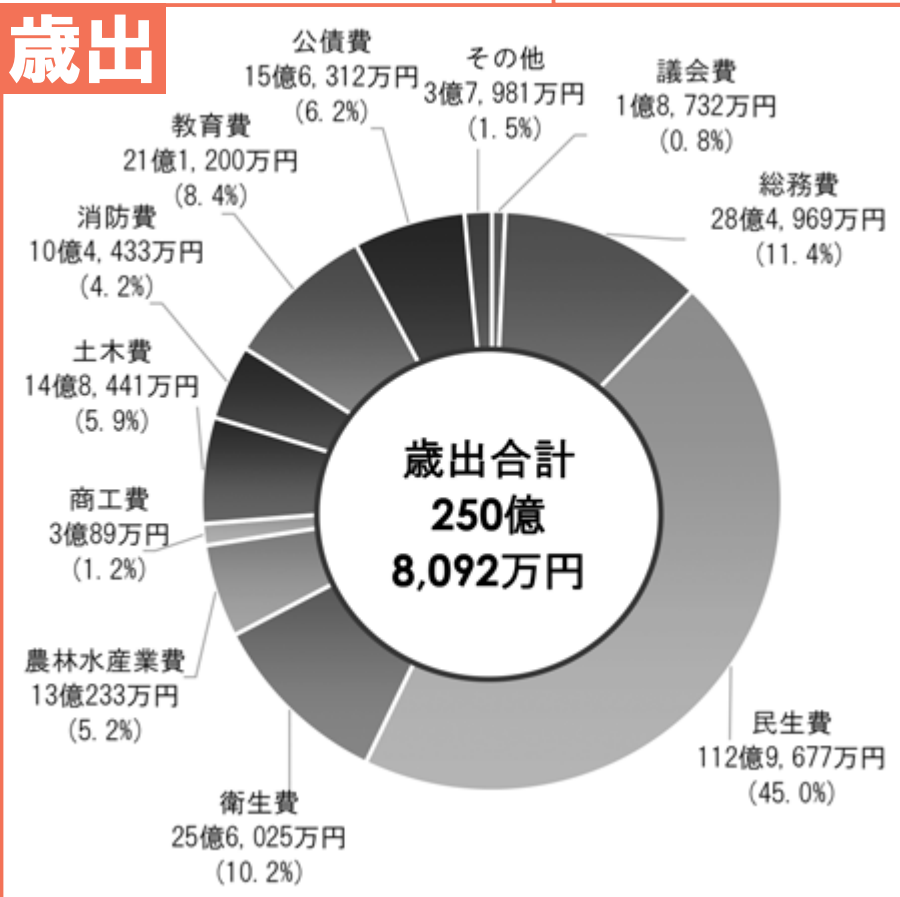
歳入・歳出ともに大幅に増加しているのは、特別定額給付金などの「新型コロナウイルス感染症対策事業」約50億5千万円、「台風災害関連事業」約12億7千万円が大きな要因として挙げられます。

市税は、法人市民税・法人税割および固定資産税・償却資産の大幅な増額により、市税全体では約8億2千万円の増額となりました。

### 歳入



### 歳出



令和2年度に市民の皆さん1人あたりに使われたお金は、**580,389円**でした。  
 ※歳出決算額 ÷ 43,214人  
 (住民基本台帳人口 令和3年3月31日現在)

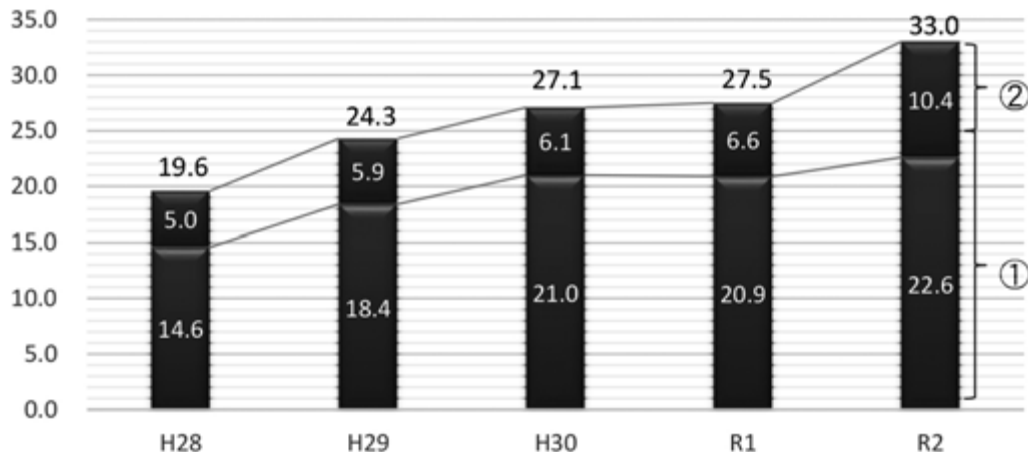


<b>自主財源</b>	富津市が自らの権限で得られる財源
市税	市民税、固定資産税など市に納付される税金
使用料など	公共施設の使用料、住民票の交付手数料など
諸収入	市税延滞金、預金利子、貸付金の元金収入、その他雑入など
寄附金	ふるさと納税などの寄附金
その他	財産収入、基金からの繰入金、前年度で生じた剰余金のうち当該年度への繰越金
<b>依存財源</b>	国・県から交付される財源など
地方譲与税など	国や県が徴収した特定の税などから分配されるもの
国庫支出金	市の事業に対し国から交付されるもの
県支出金	市の事業に対し県から交付されるもの
市債	国や金融機関などから調達する長期的な借入金

<b>議会費</b>	市議会の運営など
<b>総務費</b>	庁舎の管理、企画関係、税金賦課徴収、戸籍管理、選挙、統計調査など
<b>民生費</b>	子育て支援、生活保護、高齢者支援、障がい者支援、保育所運営費など
<b>衛生費</b>	各種検診、予防接種、環境対策、ごみ処理、公害対策費など
<b>農林水産業費</b>	農業・林業・水産業の振興費など
<b>商工費</b>	観光振興、商工振興、消費生活対策など
<b>土木費</b>	道路・橋・河川・公園・市営住宅の管理、都市計画など
<b>消防費</b>	火災の予防・消火、救急活動、消防署・消防車両の管理・運営など
<b>教育費</b>	小・中学校、公民館、スポーツ施設などの管理・運営、文化財の保護など
<b>公債費</b>	市の借入金（市債）の返済金
<b>その他</b>	災害復旧、労働対策など

## 一般会計の基金（貯金）残高推移

①財政調整基金 ②その他の基金（単位：億円）

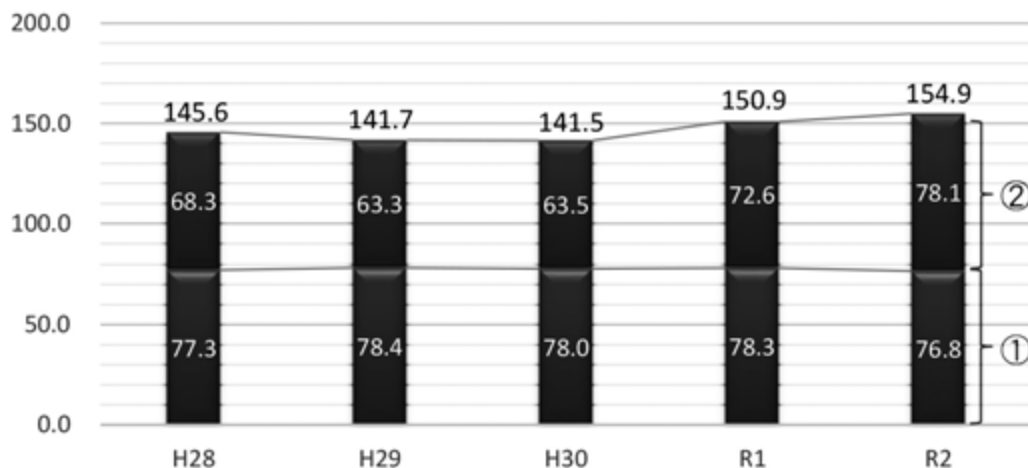


市の貯金である基金の残高は、前年度の27億5千万円から5億5千万円増の33億円となりました。

このうち、財政調整基金は、前年度決算剰余金の2分の1以上の4億6千万円を積み立てましたが、感染症対策などにより、3億円を取り崩し、22億6千万円となりました。

## 一般会計の市債（借入金）残高

①臨時財政対策債 ②臨時財政対策債以外（単位：億円）



市の借入金の残高は、台風災害関連事業や小中学校トイレ改修事業などの財源としたことにより、前年度の150億9千万円から4億円増の154億9千万円となりました。市債は臨時財政対策債などを除き、将来に渡り便益を受ける道路や建物の整備費などを借り入れ、その支払を分割させることで、現世代と後世代の住民とで負担を公平化させる役割を担っています。

富津市  
全ての会計

会計名		歳入決算額	歳出決算額	差引額
一般会計		262億2,397万円	250億8,092万円	11億4,305万円
特別会計		116億8,549万円	115億3,941万円	1億4,608万円
内訳	国民健康保険事業	58億3,132万円	57億9,154万円	3,978万円
	後期高齢者医療	6億4,355万円	6億2,449万円	1,906万円
	介護保険事業	52億1,062万円	51億2,338万円	8,724万円

企業会計名		収入額	支出額	差引額	
温泉供給事業	収益的	82万円	169万円	△87万円	※収益的…事業収益が目的
	資本的	0円	0円	0円	※資本的…施設整備が目的

## ○健全化判断比率などの状況

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、「健全化判断比率」と公営企業の「資金不足比率」を公表します。

算定した比率が国の定めた早期健全化基準や財政再生基準を上回ると、財政運営上危険な状態と判断され、それぞれの計画に従い、財政健全化を図ることになります。

富津市の令和2年度決算に基づく各比率は、いずれも基準を下回っています。

### 健全化判断比率

指標名	富津市の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	赤字なし	13.08%	20.00%
連結実質赤字比率	赤字なし	18.08%	30.00%
実質公債費比率	8.40%	25.00%	35.00%
将来負担比率	54.30%	350.00%	

### 資金不足比率

会計名	富津市の比率	経営健全化基準
温泉供給事業	不足なし	20.00%

財政健全化の比率はいずれも基準を下回っています。引き続き、経営改革に取り組んでいきます。

## 用語解説

### ・実質赤字比率

一般会計の実質的な赤字が、市の年間の収入に対して、どの程度かを示す指標

### ・連結実質赤字比率

公営企業会計を含む全ての会計を合算し、市全体としての赤字の程度を示す指標

### ・実質公債費比率

借入金の実質的な年間返済額が、市の年間の収入に対して、どの程度かを示す指標

### ・将来負担比率

将来的に市が支払うべき負担見込額が、市の年間の収入に対して、どの程度かを示す指標

### ・資金不足比率

各公営企業における資金不足が、事業の規模に対して、どの程度かを示す指標



# 令和3年度上半期予算執行状況など（4月～9月）

令和3年度の予算の執行状況、市債の現在高などをお知らせします。

予算の執行状況は上半期中の収入と支出を示すもので、市債の現在高は市の借入金の状況を示しています。これらは市の財政状況が現時点でどのような状況にあるかを市民の皆さんにお伝えするため、年2回（5月・11月）公表しています。

## 一般会計の執行状況

歳入	予算現額	収入済額	収入率
市 税	85 億 1,131 万円	48 億 6,998 万円	57.2%
贈与税など	23 億 4,472 万円	12 億 7,886 万円	54.5%
使用料など	4 億 1,456 万円	1 億 4,620 万円	35.3%
国庫支出金	34 億 492 万円	11 億 8,674 万円	34.9%
県 支 出 金	17 億 9,200 万円	1 億 728 万円	6.0%
寄 付 金	5 億 101 万円	1 億 198 万円	20.4%
雑 収 入	4 億 868 万円	1 億 2,847 万円	31.4%
市 債	26 億 2,320 万円	0 円	0.0%
そ の 他	11 億 4,747 万円	7 億 7,582 万円	67.6%
合 計	211 億 4,787 万円	85 億 9,533 万円	40.6%

歳出	予算現額	支出済額	執行率
議 会 費	2 億 635 万円	1 億 135 万円	49.1%
総 務 費	29 億 1,991 万円	10 億 5,220 万円	36.0%
民 生 費	68 億 1,204 万円	22 億 7,238 万円	33.4%
衛 生 費	29 億 5,987 万円	9 億 426 万円	30.6%
農林水産業費	10 億 3,427 万円	1 億 3,683 万円	13.2%
商 工 費	3 億 8,383 万円	1 億 9,921 万円	51.9%
土 木 費	18 億 9,873 万円	5 億 7,875 万円	30.5%
消 防 費	11 億 1,480 万円	5 億 1,737 万円	46.4%
教 育 費	20 億 2,823 万円	8 億 2,763 万円	40.8%
公 債 費	15 億 9,915 万円	7 億 7,814 万円	48.7%
そ の 他	1 億 9,069 万円	646 万円	3.4%
合 計	211 億 4,787 万円	73 億 7,458 万円	34.9%

※予算現額とは、当初予算額に補正予算額などを加えたものです。

## 特別会計の執行状況

会計名	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険事業	58 億 9,874 万円	23 億 4,039 万円	21 億 3,735 万円
後期高齢者医療	6 億 9,538 万円	2 億 5,691 万円	1 億 4,264 万円
介護保険事業	52 億 5,236 万円	22 億 763 万円	22 億 659 万円

## 市債の現在高

一般会計	147 億 4,585 万円
特別会計	0 円

## 市民の市債負担額

343,959 円

※市債現在高 ÷ 42,871 人

## 1世帯あたりの市債負担額

731,586 円

※市債現在高 ÷ 20,156 世帯

人口：42,871 人 世帯：20,156 世帯

（住民基本台帳人口）

令和3年9月30日現在）

※1万円未満は四捨五入しています。 問 財政課 ☎ 0439-80-1237

## 一時借入金の状況

一般会計	0 円
特別会計	0 円

## 市の主な財産

土地	2,015,047 m <sup>2</sup>
建物	153,927 m <sup>2</sup>
財政調整基金	26 億 3,875 万円
その他の基金	10 億 4,219 万円